



日本共産党・そねはじめレポート とうきょう民報おりにこみ版

2011年 9月28日発行 第 14 号

そねはじめ事務所
114-0032
北区中十条2-11-6
Tel:3907-1135
Fax:3906-3225

北区も放射能“除染”基準(0.25 μ Sv/h)を発表したが 除染のハードル多く内部被曝対策なし

●足立区などと同じ基準で

9月21日、区民や日本共産党などの要望にこたえて、北区もようやく空中放射線の除染基準を毎時0.25マイクロシーベルトとすると発表しました。子どもの利用する公園や校庭などでこの値を超えた場合は除染(表土をはがすなどで放射線を減らすこと)措置をとります。

文科省が批判を浴びて設定しなおした、学校などの年間1ミリシーベルト(1時間当たり0.12マイクロシーベルト)の基準から学校に子どもがいる時間などを考慮して割り出したものです。東部の足立区や葛飾区などと同じ基準で一步前進といえます。

●除染まで時間と手間が多すぎる

問題は、正確を期すためとして、いったん高い測定値が出ても再度測定を行い、さらに専門業者に測定させるまで対策をとらないことです。区民や共産党区議団が自主測定でホットスポットを発見した場合は、区が最初から測定し直すことになり、さらに手間がかかります。



共産党の自主測定。中央がそねはじめ前都議。他は右から野々山・山崎・相楽区議。

の食材の放射能測定もやろうとしていません。測定器入手困難など課題はありますが、毎日食べる給食などの測定が簡便に行える体制を一日も早く実現させるため奮闘したいと考えています。



区が発表した区内の空中放射線測定値が高い71箇所の分布。王子駅付近に比較的ポイントが多い以外はほぼ区内に平均して分布しており、区内での屋外の放射線は、平均すればどこでも同程度に浴びるとみられます。

実際の除染まで放射線は出続けますから、再測定の時間と費用をかける前に除染工事を行ったほうがそれだけ早く子どもたちの被曝を減らし測定コストも減らせるはずです。

●北区は「内部被曝はない」ことが前提

さらなる問題は、北区が食品などからの内部被曝を事実上無視していることです。自然界に放出された放射能は、外部被曝とともに食品などからの内部被曝を同レベルに想定すべきとの見解もあります。北区は外部被曝だけで除染基準を決め、内部被曝を考慮していないため、学校給食などの

原発再開・消費増税ねらう民主党野田政権をきびしく批判 秋分の日 浮間・桐ヶ丘・赤羽台・王子・東十条で街宣

9月23日、台風の去った青空の下、北区内を街頭から宣伝カーで駆けめぐりました。そねはじめ前都議をメインに、宇都宮・さがら・ながい区議が各地域で訴えました。



●消費税あげれば震災復興は崩壊する

そねはじめ前都議は、野田政権が4～5年先としながら消費税増税に公然と踏み出そうとしていることを紹介。「数年たっても震災復興途上の被災地の人たちを例外なく襲う消費税の負担は、復興の歩みを完全に破壊させる」ときびしく批判。

●「原子力で世界一をめざす」なら安全で速やかな原発廃止技術こそ

野田首相は国連で、日本は世界最高レベルの安全な原子力利用をめざすという趣旨を発言しました。世界一安全といっても原発を続ける限り放射能のリスクは増え続けます。むしろ今廃炉に数十年、核燃料処理に百万年かかるという原発廃棄を安全かつ速やかに行う技術を生み出すことに全力をあげるべきで、それは核兵器の即時廃棄技術にもなり、人類規模で平和と安全に貢献すると訴えました。

●被災地ではお米が足りない

北区の共産党が毎月宮城県石巻などに、第5次までボランティア隊を派遣して、くらしの復興を応援してきたこと、被災地で今お米が一番不足していることを訴えました。

そねはじめ交友録<その八> 教育基本法と宮沢賢治 三上満さんから教わったこと

三上満さんとはどんな人なんだろう。そんなことを思ったのは、教員であるかみさんの本棚に「眠れない教師のために」という本を発見した時です。自分を愛せればきっと子どもを好きになれるという確信に満ちていました。

その三上さんが知事選候補者になり接するチャンスが巡って来ました。演説で「私は金八先生モデルの一人」と堂々と自己紹介するなどやっぱり自己愛の強い人だと感じました。

その後、「水爆を落とすつもりで」と中曽根から注文を受けたという石原知事の「教育改革」と激しく論争したときも、教育基本法改悪とのたたかいで三上さんや教員組合の先生たちが知恵袋でした。

さらにもう一度三上さんに教わったのが宮沢賢治の生き方です。それまで民主的な人からも軍国主義を前に神秘主義に逃避したとの評価が多かった宮沢賢治が、実は精神の根本からあの時代に抗って生きていたこと、自らは切り開けない民衆解放の道を「銀河鉄道」のジョバンニや「稲作挿話」の農民少年に託していたことを「明日への銀河鉄道」で見事に解明してくれました。

なぜ私が児童文学にのめりこむきっかけになるほど賢治作品に惹かれたのか・・・その賢治の真の姿に気づかされ、うれしくて涙が出たほどです。多喜二・百合子賞お祝いの電話をすると、嬉しそうで人なつこいお礼の声が返ってきました。

三上満氏が知事候補になり、ともにたたかう決意でがっちり握手。この後、三上氏がたたかった石原慎太郎の教育反動化と再び共にたたかうことになる。

